

令和2年度(2020年度)用

小学校国語科書写用

「新しい書写」 年間指導計画作成資料 【6年】

令和2年(2020年)2月14日版

※単元ごとの配當時数、主な学習活動、評価規準などは、今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

「新しい書写 六」(第6学年)年間指導計画

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
4	<p>●集めて使おう, 「書写のかぎ」</p> <p>●書写の学び方</p> <p>①学習の準備をしよう</p> <p>・用具の準備とあつかい方</p> <p>・書きやすい姿勢と、筆記具の持ち方</p> <p>・毛筆で書いてみよう</p> <p>表紙裏～p.9</p> <p>◎学習指導要領の内容:[知識及び技能](3)エ(ウ)</p> <p>【用具】毛筆・鉛筆</p>	<p>○1年間の学習を見通し、書写の学習の進め方を理解することができる。</p> <p>○毛筆・硬筆の姿勢や持ち方、用具の置き方・扱い方を理解することができる。</p> <p>○点画の種類を確認し、書き方に気をつけて書くことができる。</p>	2	<p>①1年間の学習の流れを見通す。</p> <p>②書写の学習の進め方を理解する。</p> <p>③毛筆の用具の置き方・扱い方を確認する。</p> <p>④毛筆・硬筆の姿勢・持ち方を確認する。</p> <p>【姿勢・持ち方】</p> <p>⑤既習の点画の書き方について確認する。</p> <p>【点画の書き方】「横画」「縦画」「点」「折れ」「左払い」「右払い」「反り」「曲がり」</p> <p>⑥自己評価・相互評価をする。</p>	<p>[知識・技能]</p> <p>○毛筆・硬筆の姿勢や持ち方、用具の置き方・扱い方を理解している。</p> <p>○点画の種類と書き方を確認して書いている。</p> <p>[思考・判断・表現]</p> <p>○硬筆での姿勢や持ち方と比べながら、毛筆での姿勢や持ち方を見直している。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度]</p> <p>○1年間の学習を見通し、書写の学習の進め方を知って、積極的に学習に取り組もうとしている。</p>
4 ・ 5	<p>②組み立て方(三つの部分)</p> <p>〈湖〉</p> <p>p.10～11</p> <p>◎学習指導要領の内容:(3)エ(ア)(イ)</p> <p>【用具】毛筆・鉛筆</p>	<p>○三つの部分の組み立て方を理解し、正しく整えて書くことができる。</p>	3	<p>①三つの部分の組み立て方を見つける。</p> <p>【字形】組み立て方(三つの部分)</p> <p>②三つの部分の組み立て方を確認する。</p> <p>③毛筆を使って、②の組み立て方を確認する。</p> <p>④毛筆の学習を生かして、三つの部分の組み立て方を硬筆に広げる。</p> <p>⑤自己評価・相互評価をする。</p>	<p>[知識・技能]</p> <p>○三つの部分の組み立て方を理解している。</p> <p>○三つの部分の組み立て方を正しく整えて書いている。</p> <p>[思考・判断・表現]</p> <p>○三つの部分の組み立て方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度]</p> <p>○学習したことを生かして書いた文字を見直し、三つの部分の組み立て方に気をつけて、進んで書こうとしている。</p>
5 ・ 6	<p>③点画のつながり</p> <p>〈旅行〉</p> <p>p.12～13</p> <p>◎学習指導要領の内容:(3)エ(ア)(イ)</p> <p>【用具】毛筆・鉛筆</p>	<p>○点画のつながりを理解し、つながりに注意して書くことができる。</p>	4	<p>①点画から点画への動きの特徴を見つける。</p> <p>【書くときの動き】点画のつながり</p> <p>②点画のつながりを確認する。</p> <p>③毛筆を使って、②のつながりを確認する。</p> <p>④毛筆の学習を生かして、点画のつながりを硬筆に広げる。</p> <p>⑤自己評価・相互評価をする。</p>	<p>[知識・技能]</p> <p>○点画のつながりを理解している。</p> <p>○点画のつながりを意識して書いている。</p> <p>[思考・判断・表現]</p> <p>○点画のつながりを、ほかの文字にどのように生かすか考えている。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度]</p> <p>○学習したことを生かして書いた文字を見直し、点画のつながりに気をつけて、進んで書こうとしている。</p>

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
7	④書く速さ p.14～15 ◎学習指導要領の内容:(3)エ(ア)(ウ) 【用具】鉛筆・フェルトペンなど	○目的や場面に合わせて書く速さを使い分けることを理解し、適切な速さで書くことができる。	1	①目的や場面に合わせた、書く速さの使い分け方を見つける。 【筆記具】筆記具と用紙 ②書く速さの使い分け方を確認する。 ③書く速さの使い分け方を考えて書く。 ④自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○目的や場面に合わせて書く速さを使い分けることを理解している。 ○目的や場面に応じて、書く速さを使い分けて書いている。 [思考・判断・表現] ○書く速さの使い分け方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○学習したことを生かして書いた文字や書くときの動作を見直し、書く速さに気をつけて、進んで書こうとしている。
7	○生活に広げよう・インタビューのメモを取ろう p.16 ◎学習指導要領の内容:(3)エ(ア)(ウ) 【用具】鉛筆・フェルトペンなど ★他教科との関連:社会, 家庭	○文字を速く書くための工夫と読みやすい配列を理解し、メモを取る場面で生かすことができる。	1	①文字を速く書くための工夫を確認する。 ②既習事項を確認する。 ③既習事項を生かして、インタビューのメモを取る。 ④自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○文字を速く書くための工夫を理解している。 ○既習事項を生かして、適切な速さで書いている。 [思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○既習事項を生かして、進んでメモを取ろうとしている。
	◇文字のいづみ・手書き文字のいろいろな書き方 p.17	○手書きで漢字を書く場合にさまざまな字形があることを理解することができる。	—	①手書きで漢字を書く場合のさまざまな字形について学習する。	[知識・技能] ○手書きで漢字を書く場合にさまざまな字形があることを理解している。 [主体的に学習に取り組む態度] ○手書きで書く場合のさまざまな字形に興味をもって、知ろうとしている。
9	⑤用紙に合った文字の大きさ〈中秋の名月〉 p.18～19 ◎学習指導要領の内容:(3)エ(ア)(イ) 【用具】毛筆・鉛筆	○用紙に合った文字の大きさを理解し、正しく整えて書くことができる。	3	①用紙に合った文字の大きさの整え方を見つける。 【配列】文字の大きさ ②用紙に合った文字の大きさの整え方を確認する。 ③毛筆を使って、②の整え方を確認する。 ④毛筆の学習を生かして、用紙に合った文字の大きさの整え方を硬筆に広げる。 ⑤自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○用紙に合った文字の大きさを理解している。 ○用紙に合った文字の大きさに気をつけて、正しく整えて書いている。 [思考・判断・表現] ○用紙に合った文字の大きさの整え方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度]

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
					○学習したことを生かして書いた文字を見直し、用紙に合った文字の大きさに気をつけて、進んで書こうとしている。
10	⑥ひらがな(文字と文字のつながり) 〈あられ〉 p.20～21 ◎学習指導要領の内容:(3)エ(ア)(イ) 【用具】毛筆・鉛筆	○平仮名の文字のつながりを理解し、つながりに注意して書くことができる。	3	①平仮名の文字から文字への動きの特徴を見つける。 【書くときの動き】文字のつながり ②平仮名の文字のつながりを確認する。 ③毛筆を使って、②のつながりを確認する。 ④毛筆の学習を生かして、平仮名の文字のつながりを硬筆に広げる。 ⑤自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○平仮名の文字のつながりを理解している。 ○平仮名の文字のつながりを意識して書いている。 [思考・判断・表現] ○平仮名の文字のつながりを、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○学習したことを生かして書いた文字を見直し、平仮名の文字のつながりに気をつけて、進んで書こうとしている。
10	⑦字形の整え方 p.22～23 ◎学習指導要領の内容:(3)エ(ア)(ウ) 【用具】鉛筆	○点画の長さ、点画の間隔、点画の方向の整え方を理解し、正しく整えて書くことができる。	1	①点画の長さ、点画の間隔、点画の方向の整え方を見つける。 【字形】点画の長さ、点画の間隔、点画の方向 ②点画の長さ、点画の間隔、点画の方向の整え方を確認する。 ③点画の長さ、点画の間隔、点画の方向の整え方をほかの文字に広げる。 ④自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○点画の長さ、点画の間隔、点画の方向の整え方を理解している。 ○点画の長さ、点画の間隔、点画の方向を正しく整えて書いている。 [思考・判断・表現] ○点画の長さ、点画の間隔、点画の方向の整え方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○学習したことを生かして書いた文字を見直し、点画の長さ、点画の間隔、点画の方向の整え方に気をつけて、進んで書こうとしている。
11	○生活に広げよう・発表のためのポスターを書こう p.24～25 ◎学習指導要領の内容:(3)エ(ア)(ウ) 【用具】フェルトペンほか ★他教科との関連:	○目的に応じて筆記具や書き方を選び、既習の文字の整え方を理解して、ポスターを書く場面で生かすことができる。	3	①ポスターの書き方を確認する。 ②既習事項を確認する。 ③既習事項を生かして、ポスターを丁寧に書く。 ④自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○目的に応じた筆記具や書き方を選択している。 ○既習事項を生かして、伝わりやすさを考えて書いている。 [思考・判断・表現] ○目的に応じて、既習事項をどのように生かすか考え

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
	総合的な学習, 英語, 社会				ている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○既習事項を生かして, 進んでポスターを書こうとしている。
	◇文字のいづみ・書いて味わおう(漢詩「春暁」) p.26 【用具】鉛筆 ★他教科との関連: 国語	○既習事項を生かして, 丁寧に書くことができる。	—	①既習事項を生かして, 我が国の言語文化に関する文章を丁寧に書く。	[知識・技能] ○既習事項を理解して, 丁寧に書いている。 [思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○既習事項を生かして, 進んで書こうとしている。
11 ・ 12	◇文字のいづみ・書き初めをしよう(希望)〈伝統を守る〉 p.27~29 p.49~52 ◎学習指導要領の内容:(3)エ(ア)(イ) 【用具】毛筆(小筆)	○既習の文字の整え方を理解して, 書き初めを丁寧に書くことができる。	3	①既習事項を確認する。 ②既習事項に気をつけて, 書き初めをする。 ③自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○既習事項を理解して, 丁寧に書いている。 [思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○既習事項を生かして, 進んで書き初めを書こうとしている。
1	⑥文字の大きさと配列(小筆)〈「海のいのち」より〉 p.30~31 ◎学習指導要領の内容:(3)エ(ア)(イ) 【用具】小筆(筆ペン)・鉛筆	○文字の大きさと字間・行間の整え方を理解し, 正しく整えて書くことができる。	3	①文字の大きさと字間・行間の整え方を見つける。 【配列】文字の大きさ, 字間・行間 ②文字の大きさと字間・行間の整え方を確認する。 ③小筆(筆ペン)を使って, ②の整え方を確認する。 ④小筆(筆ペン)の学習を生かして, 文字の大きさと字間・行間の整え方を硬筆に広げる。 ⑤自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○文字の大きさと字間・行間の整え方を理解している。 ○文字の大きさと字間・行間を正しく整えて書いている。 [思考・判断・表現] ○文字の大きさと字間・行間の整え方を, ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○学習したことを生かして書いた文字を見直し, 文字の大きさと字間・行間の整え方に気をつけて, 進んで書こうとしている。
	◇文字のいづみ・書いて味わおう(漢文「論語」) p.32 【用具】鉛筆 ★他教科との関連: 国語	○既習事項を生かして, 丁寧に書くことができる。	—	①既習事項を生かして, 我が国の言語文化に関する文章を丁寧に書く。	[知識・技能] ○既習事項を理解して, 丁寧に書いている。 [思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度]

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
					○既習事項を生かして、進んで書こうとしている。
2	○学びを生かそう ・六年生のまとめ 〈新たな世界〉 p.33～35 内容:(3)エ(ア)(イ) (ウ) 【用具】毛筆・フェルト ペンほか ★他教科との関連: 国語	○自分のめあてを持ち、既習事項を生かして正しく整えて書くことができる。	3	①1年間の既習事項を振り返る。 ②既習事項の中から、自分のめあてを立てる。 ③自分の立てためあてに気をつけて、毛筆や硬筆で好きな言葉や文章を書く。 ④自己評価・相互評価をすすめる。	[知識・技能] ○既習事項を理解している。 ○既習事項に注意して、正しく整えて書いている。 [思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○自分のめあてを持って学習に取り組み、その評価を今後を生かそうとしている。
3	○学びを生かそう ・書写展覧会を開こう p.36～37 内容:(3)エ(ア)(イ) (ウ) 【用具】各種筆記具	○6年間に書写で学習してきたことを生かして、作品を書くことができる。	2	①作品の書き方を考える。 ②既習事項を確認する。 ③既習事項を生かして、作品制作をする。 ④自己評価・相互評価をすすめる。	[知識・技能] ○目的に応じた筆記具や書き方を選択している。 ○既習事項を理解して、正しく整えて書いている。 [思考・判断・表現] ○目的に応じて、既習事項をどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○今までの学習を生かして、進んで、書写の学習を生かした作品を書こうとしている。
	◇文字のいずみ ・日本の文字の歴史 p.38～39 ★他教科との関連: 国語, 社会	○我が国で使われている文字の歴史を理解し、文字文化への関心を高めることができる。	—	①我が国で使われている文字の歴史について学習する。	[主体的に学習に取り組む態度] ○我が国で使われている文字の歴史に興味をもって、文字文化への関心を高めようとしている。